

平成28年度 小・中学校における環境教育の取組み

社会科・総合的な学習の時間（第4学年）

## テーマ【 わたしたちのまちの環境 】

阪南市立朝日小学校

## 《学習のねらい》

- ・人々の健康な生活や身近な自然環境を守り、より良くしていくための人々の工夫や努力を知ることができる。
- ・自分たちの生活を見直し、今、自分にできることは何かを考えることができる。

## 《学習の流れ》

実施時期 5月 ～ 7月

- ①学校や家庭から出るごみについて調べ、ごみの出し方などを話し合い、ごみ収集について関心を持つ。
- ②毎日の生活の中で使っている水の量や料金について調べ、水の大切さに気づき水道に関心を持つ。
- ③清掃工場を見学し、大量のごみが運ばれてくることや、リサイクルされる物があることを知る。また清掃工場で働く方々の話を聞き、自分たちの生活を振り返り改善点を考える。
- ④水みらいセンターを見学し、自分たちが使った水の行方を知る。また、水みらいセンターで働く方々の話を聞き、自分たちの生活を振り返り改善点を考える。
- ⑤山中溪のホタルについて話を聞く。
- ⑥学習したことを新聞にまとめ、報告会を実施する。



## 《指導のポイント》

- 清掃工場や水みらいセンターの方々の話から、今自分たちにできることは何かを考えこれからの生活に活かすことができるようにする。
- 自分たちのまちにホタルがいるということがどんなにすごいことなのかに気づき、自分たちで環境を守っていこうとする心を育てる。

## 《活用したプログラムや教材、ゲストティーチャー 等》

山中溪に生息しているホタルについて（山中溪にお住まいの方に来ていただき話を伺った）

## 《成果（児童・生徒の感想や反応 等）》

- ・山中溪にホタルが生息していることは知っていたけれど、ホタルを守るために地域の方々が活動したことや水がきれいだから生息できていることは初めて知った。
- ・自分たちが住んでいるまちはとてもすてきなまちで、その環境を守っていくのは自分たちだということに気づいた。また、自分たちの生活を見直し、今できることは何か考えることができた。

